

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 28-1-012
補助事業名 平成28年度自転車競技の普及拡大事業補助事業
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、豊かな人間性を涵養することを目的とし、かつ、自転車競技の普及促進と競技登録者数の増加を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

自転車競技の普及拡大事業

国内競技大会の開催を下支えする重要な事業である。その内訳は広報宣伝、講習検定、会員増の為のシステム改修である。大会とこれらの事業は密接な関係にあり両輪となって実施する事で相乗効果をもたらす。

1. 全国指導者担当研修会及び審判講習会

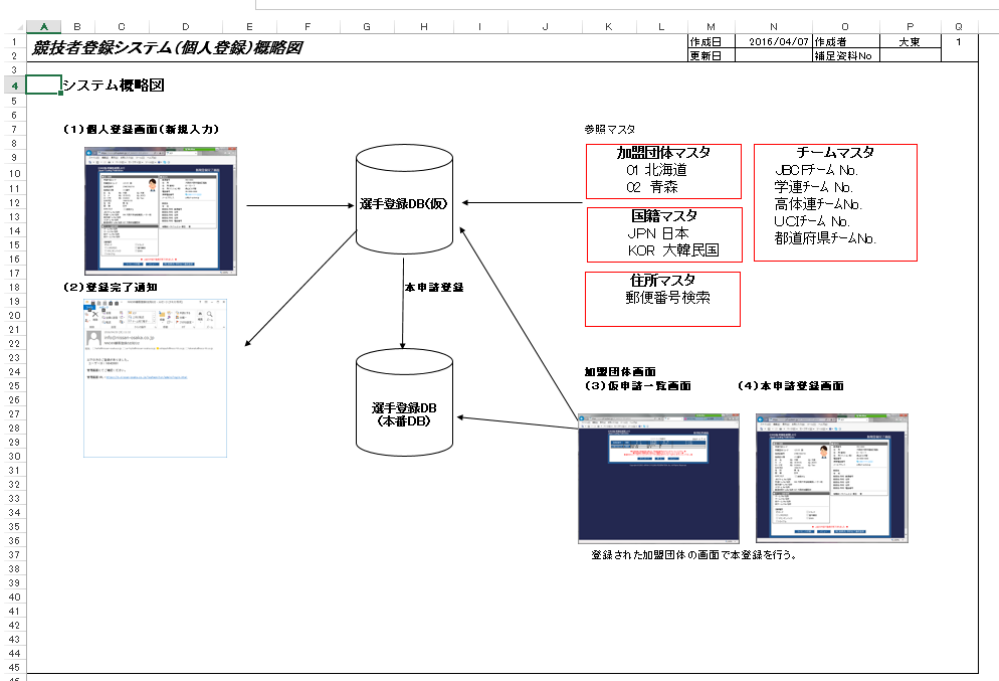
トライアル競技2級公認審判員講習会の開催



2. 自転車競技の普及・広報

3. 広報誌の発行

4. 登録者増進に係るシステム改修
個人登録システムの開発



(別紙5)

5. 広報（宣伝・現地報道対応）

<https://www.youtube.com/channel/UCVsb6vACyK4HSogFNbcWGEw>

無料動画サイト「YouTube」にJCFチャンネルを開設し、全日本選手権ハイライト動画のオンデマンド配信を行った。また、全日本ロードにおいては、インターネットライブ配信を行った。

6. アンチ・ドーピング

アンチ・ドーピング講習会



7. 東京オリンピックに向けた養成講習会

ロード エリート ナショナル コミッセールコースの開催

<http://jcf.or.jp/?p=51578>



8. 登録者安全講習会・コーチ講習会

(別紙5)



2 予想される事業実施効果

1. 全国指導者担当研修会及び審判講習会

トライアル競技2級公認審判員講習会の開催

非オリンピック種目の底辺拡大による、競技力向上。

4. 登録者増進に係るシステム改修

個人登録システムの開発

登録会員数の増加と会員メリットの付加価値

5. 広報（宣伝・現地報道対応）

全日本選手権ハイライト動画のオンデマンド配信は、大会によっては5,000回を超える視聴回数を記録している。

6. アンチ・ドーピング活動事業

アンチ・ドーピング講習会

(別紙5)

具体的な事例、アンチ・ドーピング活動を学ぶことを通じて、どのような存在となるべきか、何を目指すべきかについて学び、医薬品やサプリメントの適正な使用に関して、アスリートを目指す人々がアンチ・ドーピングの視点から、指導者や保護者と共に有効に活用し、アンチ・ドーピングを通してスポーツの価値を理解する。

7. 東京オリンピックに向けた養成講習会

ロード エリート ナショナル コミッセールコースの開催

審判員の資質向上。競技運営能力向上。

8. 登録者安全講習会・コーチ講習会

自転車愛好家の安全性向上、事故・転倒による怪我の減少。
地域指導者の育成。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

広報誌の発行エコー 4,000冊

自転車競技の見方 1,000部

8. 登録者安全講習会・コーチ講習会

テキストブック 200部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

公益財団法人日本自転車競技連盟 (コウエキザ イタンホウジ ヲニホンゾ テンヤキョウギ レンメイ)

住 所: 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1自転車総合ビル5F

代 表 者: 会長 石崎聖子 (イシザキセイコ)

担 当 部 署: 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名: 総務部長 後藤 慶一郎 (ゴトウ ケイイチロウ)

電 話 番 号: 03-6277-2690

F A X: 03-6277-2691

E - m a i l: goto@jcf.or.jp

U R L: http://jcf.or.jp/